社会資本総合整備計画　　事後評価書

令和05年08月17日

計画の名称	市街地における内水氾濫対策の推進		
計画の期間	令和０３年度　～　令和０４年度　(2年間)	重点配分対象の該当	
交付対象	日立市		
計画の目標	内水氾濫発生時の危険箇所判定調査を行い、その結果をハザードマップとしてとりまとめ、住民の内水氾濫避難に資する事前防災・減災対策等を一体的、総合的に実施し、安全安心な地域づくりを実現する。		

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	30	A	24	B	0	C	6	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	20	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初		R4末
1	内水氾濫による浸水被害を軽減させる。			
	内水氾濫による浸水被害の面積の把握	0ha	ha	5000ha
2	避難行動の周知及び住民の防災意識の向上を図り、安全に避難できる人口を増加させる。			
	避難が必要な地区の住民に対する周知率	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

案件番号：　0000521542

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R03	R04	R05	R06	R07	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	日立市	直接	日立市	―	―	都市防災総合推進事業	内水氾濫に対する危険度判定調査	日立市	■					24		―
											小計						24		
											合計						24		

案件番号： 0000521542

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R03	R04	R05	R06	R07	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	C13-001	都市防災	一般	日立市	直接	日立市	－	－	都市防災総合推進事業	ハザードマップ作成	日立市		■				6		－
		基幹事業(A13-1)の調査結果を周辺住民に周知することにより、災害時の円滑な避難行動促進と住民の防災・避難意識の啓発を図る。																	
											小計						6		
											合計						6		

案件番号： 0000521542

事　後　評　価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 日立市総務部防災対策課	事後評価の実施時期 令和５年度（事業終了後） 公表の方法 日立市ホームページにより公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	災害発生時の円滑な避難行動促進と住民の防災・避難意識の啓発を図ることができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	内水氾濫による浸水被害の面積の把握		
	最　終 目標値	5000ha	
	最　終 実績値	5000ha	
2	避難が必要な地区の住民に対する周知率		
	最　終 目標値	100%	
	最　終 実績値	100%	